

設立40周年目の新たなスタートに向けて



公益社団法人 日本防犯設備協会 代表理事 **廣田 耕一**

公益社団法人日本防犯設備協会（以下「協会」とします。）は、本年6月に設立40周年を迎えました。また、公益社団法人として内閣総理大臣から認定を受けて、15周年となります。この間、協会の運営にご尽力、ご支援いただきました関係機関・団体、会員企業の皆様、防犯設備士及び総合防犯設備士の皆様、そして協会運営に携わってこられた先達の皆様には、心から御礼を申し上げます。

現在、協会は正会員76社、準会員143社、賛助会員7団体（社）を数え、200を超える企業、団体の皆様に支えられ活動を行っております。

協会の中核事業である防犯設備士の資格認定試験・養成講習については、1992年（平成4年）に開始以来、累計の資格取得者が3万3,569名（本年6月現在）を数え、防犯の専門家として各界や地域において活躍いただいております。また、2002年（平成14年）に開始されました総合防犯設備士資格認定試験の資格取得者につきましては、累計で539名（同）となり、より高度な問題解決能力を有する防犯のプロ中のプロとして、高い社会的評価を受けるに至っております。

さらに、2008年（平成20年）に開始いたしましたRBSS（優良防犯機器認定制度）につきましては、2025年度までに認定した累計の型式数は、防犯カメラ779、デジタルレコーダ259、LED防犯灯が220に及んでおり、公的な調達を含む様々な場で、RBSSの認定を受けた機器が利用されております。

また、協会の協力団体（特別会員）であり、防犯設備士及び総合防犯設備士の地域における活動拠点とも位置付けられる地域協会につきましては、46の都道府県において設立されるに至り、協会と連携協力しつつ、地域における「安全安心なまちづくり」に貢献されています。

このほか、協会の特色である委員会活動においては、会員企業の皆様方のご支援を得て、最新の防犯機器の動向などに関する調査研究や各種の防犯に関する基準やガイドブックの作成など、活発で有益な活動を展開していただいております。当協会の発行するその種の公刊物については、関係機関・団体や学識経験者等からも高い評価を得て、広く利用、参照されているところです。

このように、おかげさまで協会は順調に発展し、「優良な防犯機器の普及などを通じて、安全安心なまちづくりに貢献する」という設立目的に沿った活動が、社会的に認知、評価されておりますが、様々な課題もあります。

その一つとして、サイバー犯罪や特殊詐欺の急増、匿名・流動型犯罪グループの跋扈など、犯罪の態様や手口が時代とともに大きく変化していること、また、これに伴い防犯対策や設備、技術も進展してきていることが挙げられます。

このような状況に対応するため、協会では、資格認定試験の基となる防犯設備士テキスト等を逐次改正してきており、特殊詐欺やストーカー、サイバー犯罪等に

係る手口に関する記述、さらに4K防犯カメラ、ネットワーク、サイバー犯罪、AI画像処理、無線技術、個人情報保護等についての記述が追加されております。また、このような知識のアップデートを図る機会を確実にするべく、2025年には、全ての防犯設備士の資格者に更新を義務付けるなど、防犯設備士及び総合防犯設備士の資格更新制度を大きく改正し、資格の信頼性、有効性の向上を図ったところです。

さらに、2024年からは、AI画像解析機能をカメラ・レコーダのRBSS認定基準(高度機能)に追加し、防犯分野での応用、導入を側面的に支援したところであり、すでに同機能を有する防犯カメラ28型式が認定されております(本年4月現在)。

近年の治安情勢に関しては、ご案内のように平成15年から令和3年まで一貫して減少してきた刑法犯認知件数が、令和4年以降4年連続して増加し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前である令和元年を上回りました。また、安全安心まちづくりに関連の深い街頭犯罪及び侵入犯罪についても、街頭犯罪が25万8,733件(前年比1.4%増加)、侵入犯罪が5万8,492件(前年比9.2%増加)となり、これも憂慮すべき状況にあります。

このような情勢にかんがみますと、安全で安心に暮らせる社会の実現に向けて、協会が果たすべき役割、すなわち、「安全安心なまちづくり」に資する知識、設備、人材を社会に提供していくことが、一層重要になるものと考えております。協会では、これからも、時代の変化をしっかりとキャッチアップしつつ、関係機関・団体と連携しつつ、会員の皆様、防犯設備士及び総合防犯設備士の皆様、地域協会の皆様とともに、安全安心なまちづくりにハード、ソフトの両面で貢献してまいり所存です。

皆様方には、これまで協会に対し、格別のご指導、ご高配を頂いてまいりましたが、引き続き、ご指導、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げる次第です。